

(特非) さっぽろ自由学校「遊」

SDGsに基づくNPOのアドボカシー力の向上とセクター間対話の推進

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

グループ別ビジョン提案WSの実施 **5グループ**

北海道SDGs推進懇談会記録の発行 **300部**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **40%**



ビジョン提案ワークショップより

活動内容と成果

- 北海道SDGs推進懇談会の構成員との協働により、2030年の北海道のビジョンを考えるグループ別ワークショップ(女性、若者、アイヌ民族、CSO、経済)を実施
- 北海道SDGs推進懇談会の記録を報告書にまとめる(300部発行)
- 「アドボカシー」「企業と人権」などをテーマにSDGsのセミナーやWSを開催
- SDGsやその背景となる持続可能な開発のそもそもの考え方を学ぶ学習会を実施(計10回)

課題

地域で活動するNPO・NGOのアドボカシー(政策提言)力の弱さ。自治体や企業側の「市民参加」や「協働」に対する表面的な理解。

目標

SDGsやそれを含む2030アジェンダの理念や内容が、多様な主体にとっての共通の目標となり、それと呼応する市民活動の実践や提言がいかされる市民社会の形成。



セミナー「SDGsとアドボカシー」より

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

北海道が策定するSDGs推進ビジョンに意見・提案をする機会を得たが、ビジョンに対する考え方のギャップが大きかった。

■工夫した点

懇談会の構成員に呼びかけ、グループ別のビジョン提案ワークショップ(WS)を行ったこと。

| 活動地域 |  北海道

〒060-0061
北海道札幌市中央区南1条西5丁目
愛生館ビル5F
電話：011-252-6752
E-mail：syu@sapporoyu.org
<http://sapporoyu.org/>



今後の
展望

今回開催したグループ別WSの取組みをベースに、地域で政策提言に継続的にSDGsに関わる主体別グループを継続・発展させる。また、SDGsへの取組みを進める自治体や企業との対話の場を設ける。